

事業評価票（監理団体への支出予算）

7	東京アートミーティング（生活文化局）	団体名	（公財）東京都歴史文化財団	区分	補助	27年度予算額	45,000 千円	26年度決算額	45,000 千円		
事業内容・団体への支出理由		<ul style="list-style-type: none"> 本財団は、芸術文化団体やアートNPO等と協力し、伝統芸能・文化、演劇、音楽、美術・映像などの幅広い分野におけるフェスティバルの開催、子供や青少年等への体験プログラムの実施、市民の参画による地域の文化創造拠点の形成等、様々な事業を実施している。事業に要する経費の一部を補助することで、本財団が有する事業ノウハウの活用や地域自治体等との連携による円滑かつ効果的な事業展開を図るものである。 									
成果・決算状況・課題等		<ul style="list-style-type: none"> 本事業は、現代アートを中心に、音楽、デザインなどの異なる表現ジャンル及びその他の専門領域が出合い、新しい切り口で現代アートを発信することを目的とする。 集客面が課題となっていることから、見直しが必要となっている。 									
見積概要（局評価）		<ul style="list-style-type: none"> より効果的な事業展開を図るため、事業の見直しを行う。 						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
								28年度見積額		- 千円	
行政改革推進部評価		<ul style="list-style-type: none"> 本事業は、本財団の専門人材とこれまで培ってきたノウハウを活用し、様々なジャンルの表現や専門領域がアートを媒介して出合う新たな試みを都の政策に連動して実施するもので、本財団が本事業を実施することは妥当である。今後も、東京における芸術文化創造のさらなる促進や東京の魅力向上を図るため、より効率的・効果的な事業展開に努められたい。 						適正性、実施状況等からの評価			
								拡大 充実	見直し 再構築	継続実施	
財務局評価		<ul style="list-style-type: none"> アーツカウンシル事業において新規事業を実施するにあたっては、既存事業の見直しが必要である。そのため、本事業の見直しは妥当である。 						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
								28年度予算額		- 千円	

8	アーツアカデミー（生活文化局）	団体名	（公財）東京都歴史文化財団	区分	補助	27年度予算額	44,564 千円	26年度決算額	31,084 千円		
事業内容・団体への支出理由		<ul style="list-style-type: none"> 本財団は、財団内に設置しているアーツカウンシル東京において、芸術文化の自主性と創造性を尊重しつつ専門的かつ長期的な視点に立ち、新たな芸術文化創造の仕組み、環境を整えるための「人材育成事業」を実施している。 事業に要する経費の一部を補助し、東京の芸術文化の現場を牽引していく多様な人材の育成を図っている。 									
成果・決算状況・課題等		<ul style="list-style-type: none"> 本事業は、若手制作者や研究者にアーツカウンシルの助成プログラムの調査を委託し、調査業務と研修会を通じて、東京都の文化政策や助成制度、芸術文化活動の評価のあり方について知見を深め、公的機関等で活躍する人材を育成するものである。 より多様な人材を育成するため、育成プログラムの内容などを見直す必要がある。 									
見積概要（局評価）		<ul style="list-style-type: none"> 従来からの調査員プログラム及び劇場人材育成プログラムの規模を見直す。 フェスティバル人材の育成に向け、新たに伝統芸能分野、クリエイティブ分野の人材育成プログラムを実施する。 						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
								28年度見積額		42,000 千円	
行政改革推進部評価		<ul style="list-style-type: none"> 本事業は、東京の芸術分野において、今後、中核を担う人材の発掘と育成を目的に実施するものである。 本財団が持つ専門性を活かすことで、公共機関等における芸術分野で活躍する人材を育成するとともに、都の政策と連動し本財団が実施する助成事業の業務改善や高質化に寄与するものであることから、本財団が本事業を行うことは妥当である。 						適正性、実施状況等からの評価			
								拡大 充実	見直し 再構築	継続実施	
財務局評価		<ul style="list-style-type: none"> 東京の芸術文化力を高め、その魅力を世界に発信していくためには、それを担う人材の育成が必要である。新たなプログラムの実施にあたり、経費の見直しもしていることから、見積額のとおり計上する。 						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
								28年度予算額		42,000 千円	